



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

第281号

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113
発行者／横地 常広 編集責任者／松岡 敏彦 発行日／平成25年8月1日 印刷所／小林クリエイト(株)



ハイビスカス：アオイ科フヨウ属の総称

8月号の内容

- ◆ メディメッセージ 2013 開催決定 …… 1～2
- ◆ 第4回静岡県医学検査学会報告 …… 2～5
- ◆ 研修会終了報告 …… 6
- ◆ 会員投稿 …… 7
- ◆ 研修会・講習会案内 …… 8～10
- ◆ 8月・9月の行事予定 …… 10
- ◆ 会員の異動 …… 11

メディメッセージ2013 開催決定

8月31日(土) 9月1日(日) 会場 キラメッセぬまづ 多目的ホール
時間 10:00-16:30 (入場無料/一般公開)

「メディメッセージ」はメディメッセージ実行委員会が主催し、8月31日(土)～9月1日(日)に沼津市の『キラメッセぬまづ』で開催される一般の方を対象にした医療を紹介するイベントです。

(HP: http://www.medi-message.com/event_top.php)



医師会や放射線技師会・看護協会などの団体とともに、静臨技も公益事業の一環として協力し、「がん撲滅」「検診」「職業紹介」のブースを担当します。

オペ室や内視鏡治療のデモンストレーション、手術支援ロボット「ダヴィンチ」・最新救急車の展示もあり見どころも多く、静臨技の

担当する「がん撲滅」では病理細胞検査研究班と血液検査研究班の協力により、悪性腫瘍の標本を顕微鏡を使って来場者に解説し、「検診」では生理検査研究班の協力によりエコーやスパイロによる実測定を体験していただきます。また「職業紹介」では臨床衛生検査技師の仕事などについて分かりやすく紹介します。(具体的な表記や展示内容は変更することがあります。)

来場予定人数は2日間で7000人以上が見込まれ、静臨技でも延べ80人のスタッフ参加を予定しています。現在、東部地区を中心に動員の調整を行っていますので、ご協力をお願いいたします。

夏休み最後の週末に、伊豆の海や世界遺産の富士山とともにメディメッセージをお楽しみください。皆様のご来場をお待ちしています。



メディメッセージ2011(浜松)

原田 勉(沼津市立病院)

医療技術大公開

「がん」「脳卒中」「心筋梗塞」に挑む技術を大公開

メディメッセージ2013

8月31日(土) 9月1日(日) 会場 キラメッセめまづ 多目的ホール

時間 10:00~16:30 入場無料/一般公開

【主催】メディメッセージ2013実行委員会 (協和医科器械株式会社/株式会社オズ/ファルマレーター)

【事務局】協和医科器械株式会社 静岡支店 浜田 158 番地 02 TEL:054-455-4600
ファルマレーター 静岡支店 浜田下高野 1017 TEL:054-940-6333

【協力医療機関】 独立行政法人国立病院機構静岡医療センター/静岡独立病院がんセンター/浜津市立病院

【協力医療団体】 静岡県医師会/三島市医師会/静岡医事連合会/静岡医事連合会生体技術部/静岡医事連合会生体技術部/静岡医事連合会生体技術部/日本大学医学部
【後援】 静岡県医師会/三島市医師会/静岡医事連合会/静岡医事連合会生体技術部/静岡医事連合会生体技術部/静岡医事連合会生体技術部/日本大学医学部
三島市医師会/三島市医師会/静岡医事連合会/静岡医事連合会生体技術部/静岡医事連合会生体技術部/静岡医事連合会生体技術部/日本大学医学部
三島市医師会/三島市医師会/静岡医事連合会/静岡医事連合会生体技術部/静岡医事連合会生体技術部/静岡医事連合会生体技術部/日本大学医学部

病気のこと、医療技術のこと。知っていれば、助けられる命があります。

医療や検査によって病気がわかることが多くありますが、病気が見つかるまでには、多くの検査や検査結果を待つ必要があります。病気が見つかるまでには、多くの検査や検査結果を待つ必要があります。病気が見つかるまでには、多くの検査や検査結果を待つ必要があります。

注目その1 現役ドクターの技術がすごい!

- 腹腔鏡鏡のうろ出し術の実演**
お盆の穴を開け、鏡いれ器具を入れて行う腹腔鏡手術。痛感も少ないので、手術後の回復も早いです。
実演予定 11:30~14:00
- カテーテル治療の実際**
脳卒中や心臓病の治療に欠かせない技術。カテーテルを血管の中に入れて、心臓まで到達させて治療を行います。
実演予定 10:45~13:30
- 内視鏡手術「ESO」の実演**
内視鏡の先端に電気をかけたり行う手術です。内視鏡を操作しながら、胃や大腸にできる病気を取り除きます。
実演予定 12:30~

注目その2 本物の医療機器に触れることができます!

- 内視鏡や超音波検査装置の操作体験**
本物の内視鏡検査装置(胃カメラ)や超音波検査装置(エコー)に触れることができます。トレーニング用のモデルを使って、実際に操作してみましょう。
- 手術用の医療機器を展示・実演**
人工心臓や手術用顕微鏡など、手術に使用される本物の医療機器を公開します。手術中の命を守る技術を、確かめてください。
- ドクターのトレーニングや看護士の仕事を体験**
外科手術に携わる医師や看護士が、どのような仕事をしているのか、実際の現場で体験することができます。
- 救命車の搭載機器を公開**
実際に使用される救命機器を搭載した救命車を展示し、その使い方を解説します。ぜひ、ご自身の命を守る技術を身につけてください。

この医療技術がすごい!

- 手術支援ロボット「ダヴィンチ」**
日本で初めて導入されたロボット手術。を行うための装置が設置します。その最新なアームの動きにご注目ください。

食育や検診など、予防のための知識や体験も充実。

食料バランスチェック
その食料、大丈夫ですか。生活習慣病を予防するための食生活について、学びることができます。

検診体験体験
「検診測定」「動脈硬化測定」「血圧測定」ほか、自分の体を知るための検診体験を体験できます。

キッズ向けのコーナーも充実

- 記念撮影コーナー
スタッフや看護士、救命器具の前に撮影して記念撮影できるコーナーがあります。
- スタンプグッズラリー
会場内の展示物や体験コーナーをまわり、クイズに答えるスタンプラリーを実施します。すべてのスタンプを集めたキッズには記念品を差し上げます。

※クイズラリーは、検診結果がわかるまで終了です。クイズの答えは、検診結果がわかるまで終了です。

会場：キラメッセめまづ

●会場周辺には、飲食店やコンビニエンスストア、公共の交通機関もご利用ください。

メディメッセージ2013

『第4回 静岡県医学検査学会』を終えて

第4回静岡県医学検査学会事務局 山口 浩司 (聖隷三方原病院)

6月22日(土)静岡市『あざれあ』にて、『第4回静岡県医学検査学会』が開催されましたので、前号の速報に続き、今回は演題の内容をご紹介します。

今学会は、テーマを「チーム医療と求められる臨床検査技師」～検査室の質向上を目指して～として、内容は従来の一般演題、シンポジウムに、教育講演、ランチョンセミナーを加え、日程を半日開催から一日間に改めました。しかし、各々の演題発表において質疑時間が十分に確保できなかったことなど運営に関して振り返る点があり、次回は改善してより質の高い学会を目指したいと考えています。

当日は心配された天候も爽やかな晴天となり、213名と多くの方にご参加いただき盛況裏に開催できましたことを感謝申し上げます。

第4回 静岡県医学検査学会

日時: 平成25年6月22日(土)

受付 9:00~

学会 9:30~14:10

通常総会 14:20~16:00

場所: あざれあ(静岡市)

一般社団法人 静岡県臨床検査技師会

第4回 静岡県医学検査学会

一般演題『第I群』

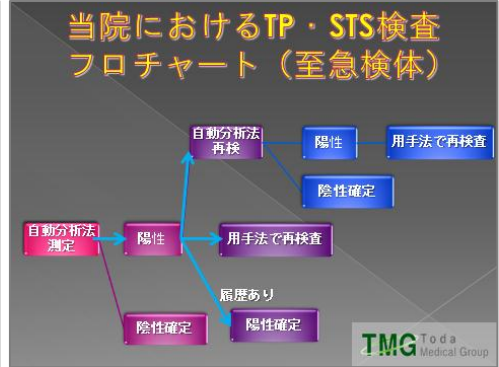


座長 浜松医科大学医学部附属病院 加藤さん



自動分析法の導入における梅毒検査の効率化について

戸田中央医科グループ (TMG)
熱海所記念病院
佐藤 晃



Spring-roll法とSpiral array法を用いた免疫染色コントロールへの応用

浜松医療センター 臨床検査技術科
五十嵐 正人

考察

1. 精度管理の面では、陽性、陰性コントロール、HER2染色強度(1+),(2+),(3+)も同一切片内で評価でき、精度管理の面で向上したと言える。
2. GISTなど腫瘍部が豊富に余る症例はSpring-roll法の有用性が高いが、余った組織の固定条件や保存状態を良好に保つ必要がある。
3. 乳癌など腫瘍部の大部分がルーチンのブロックとなる症例は、Spiral array法の有用性が高く、また、20μmの厚さでも判定可能であることは、薄くなったブロックや微量検体、稀少例でも対応可能であると考えられる。



JCI受審に向けた細菌検査室の取り組み

聖隷浜松病院 臨床検査部細菌検査
和田 侑子

高須光世、酒井 均、小澤道子、中安桂一
青木 晋、森本典子、梶間弘美

2.JCI取得に向けた取り組みによる効果

- 精度管理の徹底**
 - 温度管理の徹底
 - 培地作製時の環境整備
 - パネルの定期的な精度管理
- 環境整備**
 - 細菌室内外の感染予防
 - 滅菌後の廃棄物処理
 - 細菌室内の陰圧化
- 管理意識の向上**
 - 温度・日付管理
 - マニュアル作成
 - 資料、データの保管

より安全で質の高い医療の提供



著明な白血球増多が見られた慢性白血病の1例

平成25年6月22日
JA静岡厚生連 遠州病院 臨床検査科
©小林祐子、市川知子、二橋聖子

結語

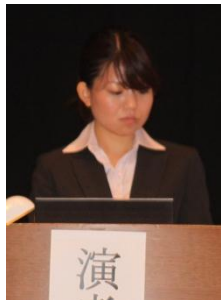
- ・ 著明な白血球増多が見られた慢性骨髄性白血病の1例を経験した
- ・ 迅速なパニック値の報告・対応
- ・ 生化学検査や他部門とのデータの共有

第4回 静岡県医学検査学会

一般演題『第Ⅱ群』



座長 磐田市立総合病院 清水さん



高感度トロポニン I 測定試薬の基礎的検討 ～低濃度域測定を主眼とした検討結果からの考察～

地方独立行政法人 静岡県立病院機構
静岡県立総合病院 検査部

野口絵梨 菅沼涼平 村越大輝 藺田明広 横地常広

まとめ

- ・微小心筋傷害や急性心筋梗塞の早期診断には高感度トロポニン試薬が有用であるが、低濃度域においても精度良く測定することが求められる
- ・それらを検証する際には、日内変動のみならず日差変動などの測定機器の再現精度を加味した、よりルーチン検査に即した形での検討を行う必要がある



トイレ体形尿流量測定装置導入での臨床検査科の取り組み

TMG Total
ATM TACE
MICHIFUJI
HOSPITAL

戸田中央医科グループ(TMG)
熱海所記念病院 島田 誠

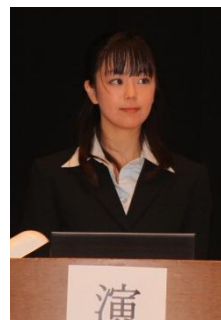
尿流量測定とは？

下部尿路機能評価の1つ
排尿障害を診断する検査

尿流量測定装置に向かって排尿する尿の勢い・排尿量・排尿時間を測定

↓

数値化・グラフ化
排尿状態を把握



病棟出張生理検査実施について

～『脳卒中科病棟』を対象とした活動と今後の展望～

聖隷三方原病院 臨床検査部生理検査室
〇望月 龍、長谷川洋子、山口浩司、山田哲司

今後の展望

- ・業務改善をすることで、問題点を解決し、出張検査が効率よく行われるようにしていく
 - 機器の増設
 - 病棟スタッフとのコミュニケーション
 - 生理検査スタッフの教育
- ・患者への苦痛軽減を目的とし、他病棟へ出張検査拡大を進める



腹部超音波が発見契機となった腎静脈血栓症の15歳女児の一例

浜松医療センター 臨床検査技術科 田口さやか

小田孝巳、中村孝治、窪田裕子、花島志のぶ、田中順子
同 小児科 坂井 聡

超音波所見

◎ 受診時 (入院 1日目)

2.11M R15.0 066 D74 A1 30003 R15.0 071 D74 A1

主催： 一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

第4回 静岡県医学検査学会 シンポジウム

『チーム医療と求められる臨床検査技師』
～ 検査室の質向上を目指して～

平成25年6月22日 あざれあ



弘島さん 谷崎さん 須田さん 清水さん

シンポジストの皆さん ありがとうございました

『臨床検査情報管理室』 の活動報告



聖隷三方原病院 臨床検査部
清水美千絵

考察

- 外注検査結果、検査依頼方法、検査内容や結果値解釈、専用採血管取り寄せ依頼、検査中連絡など複雑な問合せが3~4割を占め、様々な要望がある事が分かった
- 多岐にわたる問合せへの回答・対応にあたっては、臨床検査に関する最低限の専門知識や院内ルールに則った判断・コミュニケーション能力が必要となる場合が多かった

効果

従来は他部門からの依頼・業務について一元管理する部署がなく、各々がルーチン業務の合間に随時対応していたため、必ずしも迅速な対応がとられていなかった



- 専任者を中心とし情報を一元化することで、検査依頼や結果に関する問合せへの対応が効率化され、迅速に対応している
- 専門部署を設置し他部門と会話・連携することで、臨床検査に対するニーズを評価・把握し、各種要望に適切に対応する体制、運用整備に向け一歩踏み出す事ができた

感染対策ICTラウンド

順天堂静岡病院 検査室
谷崎 隆行

平成24年度診療報酬改定

- 感染防止加算1.....400点
 - 感染防止加算2.....100点
 - 感染防止対策地域連携加算.....100点
- 仮に病床稼働率90%・平均在院15日
- 300床 27万円/1ヶ月
年間3,240万円
 - 500床 45万円/1ヶ月
年間5,400万円

静岡病院 ICT

ICT 呼吸器内科医師(ICD)・専従看護師2名(ICNを含む)・専任薬剤師1名・専任臨床検査技師1名・専任事務員1名

病院外活動
感染防止加算1の病院のカフェリス・相互のラボ*
感染防止加算1.2の 合同カフェリス 4/年
附属6病院のカフェリス (J-ICT) 4/年
私立大学病院のラボ* 2/年

病院内活動
抗菌薬ラボ* 1/週
環境ラボ* 1/週
感染対策委員会 1/月
院内に向けて感染対策講演 ICTカンパ 10回/年
ICTミーティング 1/週

聖隷浜松病院 臨床検査部の チーム医療への取り組み



聖隷浜松病院 臨床検査部
弘島 大輔

2-2) 後方診療支援 3.実績

2012年度実績	件数
異常値チェック	40,012
異常値データ解析	5,767
蛋白分画解析	7,244
コピ外発信	154
酵素アインザイム解析	317

【基本的検査から見いだされた症例】

- LD高値 → Cushing症候群
- K低値 → アルドステロン症
- Na-CI低値 → 腎尿細管性アシドーシス
- ALP単独高値 → 前立腺癌の骨転移
- MCHC高値 → 球状赤血球症

4) まとめ

後方診療支援 書き留め・復唱 → 検査結果が適切に判断され有効に活用される 医療の質や安全性の向上

患者・臨床医のneedsを捉える
私たちがからこそ出来ること
医療の質を検査室から高める
検査室の存在価値を高める

チーム医療の新しい形

静岡県立総合病院 検査技師室
須田健亮

チーム医療への取り組み

これまでのチーム医療 NSTラウンド
ICT
糖尿病療養指導
病棟採血

検査業務の進化 検査データ解析Lab
感染対策、感染MAP
病棟輸血管理、適正輸血指導
病中迅速検査

新たな分野 救命救急チーム
病棟在中検査技師
臨床研究

需要

- 輸血検査:緊急、超緊急輸血対応
 - 細菌検査:抗酸菌迅速検査、グラム染色
 - 検体検査:血液ガス分析、凝固迅速
 - 生理検査:心電図検査、超音波検査
- 胸骨圧迫、人工心肺回路準備、IABP準備、etc...

研修会終了報告

研修会名	平成 25 年度 第 1 回 静岡県病理細胞研究班研修会（細胞）
開催日	平成 25 年 6 月 14 日（金）
会場	沼津市立病院
参加人数	20 人
研修会内容	<p>3 施設より 1 症例ずつ細胞診の症例提示がありました。</p> <p>稀少例や診断に苦慮する症例を提示していただき、それらについてのとてもわかりやすい解説もありました。</p> <p>1 施設からは、病理組織の凍結切片標本の作製技術を教えていただきました。今後の業務に活用していきたいと思えます。</p>



研修会名	平成 25 年度 静岡県標準化事業 第 8 回東部地区意見交換会
開催日	平成 25 年 6 月 28 日（金）
会場	三島市民文化会館 第一会議室
参加人数	30 人
研修会内容	<p>平日の夜にも関わらず 30 名の方に参加いただきました。</p> <p>聖隷沼津病院の伊藤技師には再検査中のデータを臨床側に開示するという新しい試みについてお話しいただきました。中伊豆温泉病院の原技師には東部地区を中心とした施設の基準値をまとめていただき、今回は第一回として酵素項目の施設間差をお話しいただきました。病院と健診業務では基準値の捉え方が違ってくるので両方を行っている施設の方にも何名かお話しいただきました。意見交換では再検基準の話や使用しているシステムの話にまでおよびました。第八回ということもありお互いに顔もなじみ発言も増えて、会の方針である 1 人 1 発言が達成できたことと思えます。</p>

研修会名	平成 25 年度 第 2 回血液検査研究班研修会
開催日	平成 25 年 7 月 6 日（土）
会場	ニッセイ静岡駅前ビル 会議室
参加人数	100 人
研修会内容	<p>今年度 2 回目の血液検査研究班研修会は「血液検査の基礎～最近の話題まで～」と銘打って開催しました。</p> <p>今回は第 3 講演目に浜松医療センター病院長小林隆夫先生に「肺塞栓症予防対策と肺塞栓症の予知は可能か」というテーマで講演をして頂きました。普段は目にする事の出来ない血栓を除去する手術動画を盛り込んだスライドで、非常に興味のそそられる内容でした。</p> <p>また、杉澤技師と府川技師には血液担当技師としておさえておきたいポイントや血液検査室でできる臨床支援に関する内容のご講演をしていただきました。</p> <p>参加人数も 100 名を超え、大盛況でした。今後もニーズに合わせた講演を開催し、多くの技師のスキルアップに役立てれば幸いです。</p>



臨床検査技師の新たな職種への可能性

静岡レディースクリニック 検査培養部 芝田里枝子

私は現在、静岡レディースクリニックという医療機関で、不妊コーディネーターという仕事をしています。静岡レディースクリニックには、臨床検査技師が合計4名在籍しています。

うち3名は検査業務とエンブリオロジスト業務、私が不妊コーディネーターという役割を担っています。

不妊治療は、社会の晩婚化に伴い、治療を求める人が大幅に増加しています。

2年間避妊をしなくても妊娠しないことを不妊症と定義しますが、現代では10人に1人が不妊ではないかとさえ言われています。

実際、当クリニックには毎日百数十の方が来院され、体外受精の件数も年間約2,000件と、非常に多くの方がお悩みであることがよく分かります。

そんな中で、よく知られたエンブリオロジストとしてではなく、不妊コーディネーターとして、初診の患者さんの問診をしたり、患者さんの悩みを聞き治療の調整を行い、少しでも多くの患者さんに妊娠していただくことが私の役割です。

私は以前、総合病院に勤務していましたが、今の方が忙しい状態です。

ただ、当直がないことと、子どもの急病などで予定外にお休みしなければならないようなときに融通がききやすいこと、検体だけではなく患者さんと直に接して治療に参画できることに、大変やりがいを感じています。

臨床検査技師にとって、不妊の分野は比較的新しい領域だと思います。

静岡県内では、専任の不妊コーディネーターを置いている医療機関はありませんし、全国的にも、臨床検査技師が不妊コーディネーターをしている例は珍しいと思います。

幸い、当院の経営陣は、臨床検査技師のことを非常に高く評価してくれていて、いろいろな分野への活用を行ってくれます。

**これから益々発展していく不妊の分野、みなさんも是非、私たちの分野にも、注目して下さい！
(ちなみに、ただいま、臨床検査技師募集中です！)**



患者さんの問診中。治療内容を説明したり、要望や悩みを聞く。



医師に患者さんの要望や悩みを伝え、治療の調整を行う。



検査培養部内の検査技師メンバー



精液データについてディスカッション中

臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 25 年 7 月 20 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。

平成 25 年 (8) (敬称略)

日時・会場・参加費	研修内容・講師 (敬称略)	点数・担当・連絡先
<p>9 月 14 日 (土) 13:30~18:30</p> <p>アクトシティ浜松 研修交流センター 6 階 62 研修室 研究会会員 1,000 円 当日の入会可</p>	<p>静岡県寄生虫症研究会 第 18 回研究総会</p> <p>特別講演 『赤痢アメーバ症の診断：近縁種との鑑別と多型解析』 東海大学医学部 基礎医学系生体防御学 橋 裕司 先生</p> <p>橋先生の特別講演と寄生虫症研究会会員の皆様による 一般講演の発表を予定しています。</p>	<p>No. (120001532) 検体—専門—20 点 遠州病院 外波山 幸稔 (053-453-1111)</p>
<p>9 月 28 日 (土) 14:00~17:30</p> <p>静岡赤十字病院 3 号館 研修室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>平成 25 年度 第 2 回 臨床化学研究班研修会</p> <p>① イムノアッセイにおける精度管理の考え方 バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株) 診断薬事業部マーケティング部 植村 康浩 先生</p> <p>② 甲状腺の基礎と TSH レセプター抗体 (TRAb) の 臨床的有用性 富士レビオ株式会社 学術サービス部 岡部 尚 先生</p> <p>臨床化学担当者以外でも、新入会員からベテランの方 まで興味のある方はぜひご参加ください。</p>	<p>No. (130015561) 検体—専門—20 点 JA 静岡厚生連 静岡厚生病院 高林 保行 (054-271-7177)</p>
<p>9 月 28 日 (土) 14:00~17:00</p> <p>グランシップ 会議室 1001-1</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>平成 25 年度 第 2 回 一般検査研究班研修会 スキルアップをしよう ～ 尿一般検査 14:00~15:00 「尿定性試験紙による精度管理調査の問題点と クリニテックノーバスの紹介」 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株) テクニカルサポートセンター 池上 孝徳 先生</p> <p>15:10~16:40 「尿沈渣検査で推定できる病態」 東京大学医学部附属病院 検査部 第三部門一般検査室 宿谷 賢一 先生</p> <p>16:40~ 質疑・応答 尿定性試験の精度保証、サーベイに関するお話と、 各研修会でも人気の高い、宿谷先生に尿沈渣検査で推定 できる病態についてご講演をいただく予定です。</p>	<p>No. (130016124) 検体—専門—20 点 静岡県立静岡がん センター内 エスアールエル 検査室 新村 尚美 (055-980-5680)</p>
<p>10 月 19 日 (土) 14:00~17:00</p> <p>静岡市立静岡病院 12F 講堂</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>平成 25 年度 第 3 回 血液検査研究班研修会</p> <p>『末梢血液像の見方 基礎～実践』 医療法人弘遠会 すずかけセントラル病院 検査部 小杉 律子 技師</p> <p>『フローサイトの結果の見方・考え方』 (株) ベックマンコールター ライフサイエンステクニカルマーケティング 統括部門 高野 邦彦 先生</p> <p>検体検査をはじめ、病理検査でも必要な知識の勉強会に なりますので、血液検査に携わっていない方々もぜひご 参加下さい。</p>	<p>No. (130013727) 検体—専門—20 点 三島社会保険病院 大橋 勝春 (055-975-5545)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (2)

日時・会場・参加費	研修内容・講師（敬称略）	点数・担当・連絡先
<p>10月26日（土） 12：00～17：30 10月27日（日） 9：00～</p> <p>富山地铁ビルディング 5階ホール</p> <p>受講料 8,000円</p> <p>申込締め切り 10月10日（木）</p>	<p>平成25年度 日臨技中部圏支部 生物化学分析検査研修会</p> <p><研修会1日目 10月26日（土）> 13：00～「脂質異常症の分類と診断基準」 積水メディカル株式会社 西日本学術グループ 金田 幸枝 先生 14：10～「免疫抑制・化学療法により発症する B型肝炎対策ガイドライン」 富士レビオ株式会社 学術サービス部 江川 孝則 先生 15：20～「心筋マーカーの役割と各心疾患 ガイドライン」 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 CAI 事業部疾患マネジメントグループ グループマネージャー 横山 知子 先生 16：30～「IGG4 関連疾患と包括診断基準」 富山大学保健管理センター 准教授 松井 祥子 先生</p> <p><研修会2日目 10月27日（日）> 9：00～「劇症I型糖尿病と緩徐進行I型糖尿病」 高志リハビリテーション病院 内科 伊藤 みか 先生 10：10～「検査技師のガイドライン」 高岡市医師会センター 渡辺 堅治 先生</p>	<p>日臨技中部圏支部 生物化学分析検査 研修会 事務局</p> <p>〒931-8517 富山市下飯野 36 富山県高志 リハビリテーション病院 臨床検査科 澤井 真史 (076438-2233) (内線 383)</p>
<p>10月26日（土） 9：30～16：00</p> <p>静岡市立静岡病院 12F 講堂</p> <p>会員 1,000円 賛助会員 1,000円 非会員 2,000円</p>	<p>平成25年度 第1回 生理検査研究班研修会</p> <p>9：30～受付 10：00～「研修医向けの循環器学 心電図の読影法」 焼津市立総合病院 循環器科長 野村裕太郎 医師 11：40～ 昼食 13：00～「ちょっと変わった？心電図 case study」 公立学校共済組合東海中央病院 臨床検査科 林 博之 技師 14：10～「肺年齢と最近の呼吸機能トピックス」 フクダ電子(株) 商事営業部 仁田原 武 先生 15：10～「新しい動脈硬化指標 CAVI について」 フクダ電子(株) 血管予防営業部 濱谷 雅子 先生 心電図・肺機能・血圧脈波検査 集中講習会 ぜひご参加ください。</p>	<p>No. (130015583) 検体一専門—20点 焼津市立総合病院 内藤 章 (054-623-3111)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (3)

日時・会場・参加費	研修内容・講師 (敬称略)	点数・担当・連絡先
12月15日(日) 10:00~17:00 静岡市立静岡病院 12F 講堂 会員 6,000円 賛助会員 6,000円 非会員 10,000円	第14回 静岡血液フォーラム 9:30 ~ 受付 10:00 ~ 11:10 第1講演 『血液像の実践的見方』 愛知医科大学 榎本 めぐみ 技師 11:25 ~ 12:35 第2講演 『凝固検査のすすめ方』 三菱化学メディエンス 澤畑 一樹 先生 13:30 ~ 15:10 第3講演 『MDSの形態的特徴から診断まで』 川崎医科大学教授 通山 薫 先生 15:30 ~ 16:40 第4講演 『フローサイトメトリーによる 急性白血病の診断のしかた』 亀田総合病院 名塚 隆 技師 今年の血液フォーラムは、『血液担当技師としての知識 の再確認をしよう!』をテーマに開催いたします。	No. (130011550) 検体—専門—20点 三島社会保険病院 大橋 勝春 (055-975-5545)

平成25年 8月・9月の行事予定

8月

- 6日(火) 第2回常務理事会・第4回理事会 : 技師会事務所
 31日(土) ~9月1日
 メディメッセージ2013 : キラメッセぬまづ

9月

- 14日(土) 静岡県寄生虫症研究会 第18回研究総会 : アクトシティ浜松
 27日(金) 役員候補者選考委員会 : 技師会事務所
 28日(土) 平成25年度 第2回 臨床化学研究班研修会 : 静岡赤十字病院
 28日(土) 平成25年度 第2回 一般検査研究班研修会 : グランシップ

☆ 求人情報 ☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒410-2211 伊豆の国市伊豆長岡 1129
 順天堂大学医学部附属静岡病院 検査室 勝又 俊郎 まで。
 E-mail : jtd_kensa_tk@yahoo.co.jp TEL : 055-948-3111 (内線 1021)

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。
 ご意見・情報等お待ちしております。
 渉外広報部(編集責任者) 松岡敏彦まで t.matsuoka@hmedc.or.jp

静臨技ニュース7月号(抜粋カラー版)をホームページに掲載しました。